



NPO法人 国際社会人剣道クラブ中国地区クラブ会報  
INTERNATIONAL GOODWILL KENDO CLUB

第217号 2019(令和元年)年 7月発行

中国地区クラブ会長 湯村 正仁

正心

SEI

SHIN

発行責任者 幹事長 金尾 静一

事務局長 岩田 啓司

特定非営利活動法人 国際社会人剣道クラブ H.P <http://www.npo-igkc.or.jp>

【第217号の主な事項】

- ① 8月例会は、8月17日(土)～18日(日)、岡山県笠岡市「笠岡市総合体育館」において、開催致します。
- ② 韓国社会人剣道大会は、7月12日(金)～14日(日)において実施されました。  
参加者は、沖田先生、上野先生、小下先生、天田先生、岩崎先生です。大変お疲れ様でした。
- ③ 会員拡大に向けて、==会員一人が、一人の会員拡大にご協力下さい==



令和元年度 7月例会=東広島市「広島大学」=のご報告

【2019年度幹事会】

7月20日(土)。7月例会前の12時30分～14時。中国地区クラブの幹事(幹事長・幹事・会計幹事)の5名(4名は欠席)が「東広島グリーンホテルモーリス」会議室にて、「中国地区クラブの今後の運営及び例会の在り方等について」意見交換を行いました。なお、欠席の幹事からは、事前に議題を提示し回答をいただいております、その回答内容もふまえて議論しました。

議論の結果は、今後の当地区クラブ運営等に反映することを考慮し・整理し、幹事会の決議のみで実施可能なことは速やかに実施することとし、役員会・総会の決議に係わる事項については、役員会・総会に付議してまいります。



【7月例会=東広島市例会=】

7月例会は、7月20日(土)～21日(日)、台風5号の影響もあり生憎小雨の中、広島県東広島市「広島大学 東広島キャンパス 剣道場」にて開催しました。

開催地の東広島市は、広島市から広島大学の移転が開始され約30数年が経ちました。昔の田園風景を (1/5)

殆ど見る事がなく、学生相手の店舗・施設等の町並みに変化を遂げ都会化しており驚くばかりでした。

また、東広島市は、酒どころとして全国的にも有名です。

広島大学「東広島キャンパス」構内にある西体育館の剣道場に、会員 24 名と地元等の剣士 3 名(タイ出身：1 名)総参加者数 27 名が集合です。剣道場は、空調設備もあり快適な環境での稽古会となりました。

例会 1 日目(7/20)15 時。岡本先生の号令により準備体操・素振りを行いました。

### 【日本剣道形稽古】

続いて、教士八段津田副会長及び廿日市市から参加をいただいた教士八段森先生のご指導により、剣道形稽古に移りました。それぞれ組になり打太刀、仕太刀を交替しながら稽古を行いました。

両先生には、我々の稽古を見廻っていただき、個々にご指摘・ご指導をいただきました。特に、数名のグループは、森先生から実演を伴いながら具体的にご指導をいただいております。

剣道形稽古では、日頃の稽古の成果が如実に表れるものだ…！平素の取り組みの重要性を痛感する。



### 【剣道講話】

形稽古に続いて、津田副会長より「稽古法について」の剣道講話をいただきました。

**\*\*\*\*\* 【 剣道講話 『稽古法について』 津田正臣教士八段 】 \*\*\*\*\***

稽古の方法には、姿勢正しく大きく打ち込む「基本稽古」、技前を競い、すべての技をしっかりと出し・技を競い・技を自分のものにしていく「地稽古」、そして審判員を立てて行う「試合稽古」があります。この3つの稽古をキチット熟すことが必要です。

参加の皆さんは、何らかの形で一つの目標を持って進んでいることと思いますが、審査用の稽古はありません。この基本稽古・地稽古・試合稽古がベースとなります。特に、試合稽古に取り組んでいただきたいが、ある程度高齢となり指導者になると、負けるから・プライドが許さない等で試合を嫌がり、地稽古をしたがる傾向にある様です。しかし、試合とは、真剣勝負であり、この試合稽古を数多く経験することにより得るものは沢山あり大切な稽古です。

現状、真剣勝負である試合稽古を外において、他な稽古を重点的に行う傾向が強い様に思います。そうでなくて、なかなか難しいことであるが、この3つの稽古を織り交ぜて行うことが大切です。どうしても試合は避けたがる傾向ですが、そうでなく試合は自ら進んで行う。そういう熱意・気力を持ち合わせて行えば、更にレベルアップが期待できます。この3つの稽古を織り交ぜた稽古を積み重ねてやっていただきたい。

平素の稽古においても、打った！打たれた！ではなく、真剣勝負を意識して行うことです。

そして、指導稽古をいただく時の稽古の在り方として、“序破急”という展開があります。「序」は、躊躇⇒立ち上がる⇒攻め合い(ここは、どんな位の相手でも5分5分)⇒真剣勝負を行う。「破」は、真剣勝負では叶わないと感じたら、打ち込み掛かり稽古を行う。「急」は、切り返しを行う。ことを示す。これを、1回・1回の稽古でしっかりと思いを定めて、その気持ちを持って取り組むことです。そして、真剣勝負では最初の1本は、決して甘く考えた稽古をしないことです。

次に「気」とは、気力・氣勢にあるものです。気は自分の心の働きとして、気塊が気力・氣勢になり、そして心の働きが技を出す・活かす原動力・源となります。気は攻めも上手く。気力一杯・氣勢一杯！相手に気力・氣勢で絶対に負けない。何くそ！来るなら来い！来なければ行くぞ！という強い心が大事です。

さて、八段の審査では、一足一刀の間から、気・剣・体一致で打ち込むことが出来る力を持っていることが絶対的に必要です。受審の意欲を持っている方は、そこをしっかりと研究することです。稽古に取り組む

姿勢として、一本一本真剣勝負で稽古を行なうことが大変に重要です。ぜひ、平素の稽古において“真剣勝負”という意識を心においてしっかりと取り組んで下さい。

\*\*\*\*\*【記：金尾静一記録メモより】\*\*\*\*\*

引き続き、参加者全員で集合写真を撮り、座礼に入りました。

### 【座礼・黙祷・記念品等贈呈】

誠に残念なことではありますが、座礼後に、2019年6月28日にお亡くなりになられた故赤松和人副会長に哀悼の誠をささげる黙祷を行い、故赤松先生との永遠のお別れをいたしました。どうぞ、安らかにお眠りください。(合掌)

津田副会長から、九州地区クラブから当クラブ転入後初めて例会に参加された大石先生(山口県)に、名札の贈呈がありました。続いて、4月京都の昇段審査会に見事七段に合格された平岩先生(広島県)に、合格記念として袴の贈呈がありました。平岩先生からは、喜びの笑顔いっぱい“ありがとうございます！稽古頑張ります！”と明るく元気に感謝の言葉を述べられました。



### 【指導稽古・お互い稽古】

15時50分頃、稽古に移りました。

講師陣は、教士八段津田副会長及び教士八段森先生であり、指導稽古を頂きました。



参加者も多いことから、初めに廻り稽古を15分程度行いました。引き続き、指導稽古となりましたが、我も先にと競争状態となりましたが、順番待ちの2名以外はお互い稽古に専念しました。

やっと順番が廻ってきた指導稽古、気負い過ぎもあり単純な攻めと打突になれば、講師の先生にはポンと打たれて指導をいただく。何とか1本と思ひ打ち込むが…泥沼状態。反省と納得の指導稽古に感謝でした。16時50分。稽古終了。



### 【講評】

第1日目の稽古終了において、森先生から

- ① 打突が弱い。もっとシッカリと強い打ちを行うことが必要である。
- ② 打ち間まではシッカリ攻め、打ち間に入ったら迷わず捨てて打ち切ることが大切である。

と講評を頂き終了し、解散となりました。

宿泊・懇親会参加者は、例会会場から15分程度の車移動により宿泊ホテル「東広島グリーンホテルモーリス」に到着。汗を流しスッキリし懇親会会場に移動しました。

### 【懇親会】

懇親会場は、ホテルから7~8分程度の徒歩で「居酒屋 かつちゃん」にて、19時から開始しました。韓国遠征から帰国したばかりで参加した方々を代表して沖田先生の乾杯で開演しました。東広島市は、銘酒が多く、酒と料理を堪能しながら剣道談議に夢中になった2時間。楽しい時間の経つのは早いもので、翌日の朝稽古の時間をお互いに確認し、例会のお世話をいただいた西本先生の乾杯で閉演となり解散しました。



## 【朝稽古】

例会第2日目(7/21)朝稽古は、やはり小雨の降るなか6時30分から昨日と同じ「広島大学東広島キャンパス剣道場」にて、朝稽古を開始しました。

当日は、台風5号の影響もあり、山口県岩国市からの某先生は、大雨警報等が発令されたため緊急招集がかかり、稽古前に急遽帰宅する事態が発生し、会員9名と地元剣士(タイ出身)1名の総参加者数10名が集合し朝稽古となりました。八段位先生の指導者不在となりましたが、前半は、基本打ち・切り替えしそして廻り稽古を、後半はお互い稽古を行いました。

人数的に休む間もなく、お互いに相手を変えながら稽古に集中した約1時間の朝稽古となりましたが、「満足・納得された先生方」「疲れた！と言われた先生方」「まだまだ！稽古したいと言われた先生方」いろいろでしたが、2日間の全日程を無事終了し例会終了。環境の良い道場での稽古会に感謝しながら、車移動で宿泊ホテルに帰りました。

## 【朝食・解散】

朝風呂で疲れも癒し、サッパリとして朝食を頂きました。

9時30分頃解散。それぞれ帰路につきました。“お疲れ様でした！！”

## 【国際親善交流】

タイ出身のオートさん(タイ代表で世界剣道選手権大会に2回出場)は、土・日曜日の両日稽古に参加をいただき、熱心に稽古に取り組んでいただきました。

そして、韓国遠征から帰国直後にもかかわらず、沖田先生・上野先生・小下先生・岩崎先生には、元気で例会参加ありがとうございました。

最後に、例会の準備・開催にご苦勞をいただきました西本先生に感謝いたします。



## 令和元(2019)年度 8月例会＝岡山県笠岡市＝のご案内

【個別周知済みです。】

猛暑で厳しいなかでの例会です。

笠岡市総合体育館は、冷房環境があります。

また、8月昇段審査会の直前です。平素の稽古の完成度をご確認下さい。

土曜日または日曜日のみの参加も歓迎です。また、入会体験参加者も多いに歓迎です。

### (稽古会)

日 時：令和元年8月17日(土) 14:30～17:00 (集合時間14:00)

場 所：『笠岡市総合体育館(サブアリーナ)』 岡山県笠岡市平成町 63-2 TEL:0865-69-6622

### (宿 泊)

日 時：令和元年8月17日(土)

場 所：『笠岡グランドホテル』 岡山県笠岡市五番町 6-20 TEL:0865-63-0333

### (懇親会)

日 時：令和元年8月17日(土) 19:00～21:00の予定です。

場 所：『笠岡グランドホテル内を検討中』

### (朝稽古会)

日 時：令和元年8月18日(日) 7:00～8:00

場 所：『笠岡市総合体育館(サブアリーナ)』

## 令和元(2019)年度 9月例会=鳥取県米子市=のご案内(予定)

日 時：2019年9月21日(土)～22日(日)

場 所：鳥取県東米子市

例会幹事：松原先生

## 令和元(2019)年度 10月例会=岡山県浅口市=のご案内(予定)

日 時：2019年10月5日(土)～6日(日)

場 所：岡山県浅口市

例会幹事：廣畑先生

## 2019年度 国際交流事業について

2019年度国際交流事業は、以下のとおりです。

是非、国際交流事業における感動・感激を体感しましょう！！

○ 台湾高雄国際親善剣道大会 期間・場所：3月16日(金)～18日(月) 台湾(高雄)  
参加者：松尾先生、沖田先生、上野先生、小下先生、岩田先生、岩崎先生

○ サンクトペテルブルグ・ラトビア剣道親善交流 期間：6月7日(金)～6月18日(火)  
参加者：湯村会長、木谷先生、沖田先生

○ 韓国社会人剣道大会 期間・場所：7月12日(金)～16日(火) 韓国(ソウル)  
参加者：沖田先生、上野先生、小下先生、岩崎先生、天田先生

### 【中国チームの大会結果】

★女子団体(天田・岩崎・安田(近畿))：ベスト8位。

★男子団体(60才以上)(小下・上野・沖田)：ベスト8位

でした。お疲れ様でした。

○ チェコ・オーストリア剣道親善交流 期間：10月12日(金)～10月24日(水)  
参加予定者：湯村会長

## お願い！！

### 1. 新入会員(在住外国人剣士の方も)のご推薦をお願いします。

2019年度より、一部会費の値下げの影響により会費収入が減少となること、および進む高齢化からの脱却を目指し会員増を図る必要があります。是非、新会員勧誘の”声掛け”の励行をお願いします。

当クラブの2019年度事業計画は、総会員数64名(純増11名)をベースで計画をしております。

純増11名(広島:4名(2名入会)、岡山:3名(1名入会)、山口:2名(0名入会)、鳥取:2名(0名入会)、島根:2名(0名入会)の達成を目指します。

入会希望者があれば、事務局までご連絡下さい。入会関係資料を送付いたします。

中国地区クラブ会員数 54名(令和元年7月31日現在)

### 2. NPO 法人国際社会人剣道クラブのホームページ

<http://www.npo-igkc.or.jp>

ホームページが現行化されています。他地区の動きも含めて、是非ご覧下さい。

なお、改善意見等は幹事長までお知らせ下さい。

以上